



旭川市民の皆様へ

「新型コロナウイルス感染症」対策と当会の対応について(第2報)

全集中で、2度目の冬を乗り越えよう!

旭川市及び近隣市町村の皆様へ

新型コロナウイルス感染症に関連し亡くなられた方々に心よりお悔やみ申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症患者の皆様にお見舞いを申し上げます。皆様の1日も早い回復、社会復帰を願っております。

さて、令和2年初頭から日本はもちろん全世界的に猛威を振るう新型コロナウイルスは、未だ感染終息の兆しも見えないまま、私たちの生活のすぐそばで感染拡大の機を窺っています。

旭川市では令和2年11月、市内で初となる検査陽性者の集団、いわゆるクラスターが発生しており、お年寄りや小・中学生を中心に感染の拡大傾向がみられています。

春から夏にかけて、市民の皆様の「北海道スタイルの実践」が功を奏してか、大きな感染拡大は発生しませんでした。しかし、北海道旭川では当たり前の積雪の季節に差し掛かり、室内で過ごすことが多くなりいわゆる「3密」を避けられない状況が増加、寒さによる換気の不徹底、暖房による乾燥、長く続く対策への疲労など様々な要因が重なり合い、再び感染が広がりつつあると予想されます。自分が感染しないことはもちろん、感染を広げないためには、市民一人ひとりの心掛けと行動、協力がとても重要です。これまで行ってきたマスクの着用、手洗いの励行、人混みを避ける、室内の十分な換気などの行動を継続することがご自身と大切な家族、仲間、ひいては社会全体を守ることに繋がります。

今一度新型コロナウイルス感染症拡大を防ぐため、基本の3つの対策、換気、加湿、これらの3つの柱を励行し、全集中で2度目の冬を乗り越えましょう。

我々薬剤師は環境衛生の専門家です。

学校薬剤師は、旭川に特徴的な小・中学生の感染拡大を防止するため学校環境衛生維持に取り組んでいます。また、情報の氾濫する現代社会においては、正しい情報を正しく利用するためのリテラシー(情報処理能力)が必要です。当会広報部では10月より新型コロナウイルスに限らず様々な情報を正しく素早く発信するためのソーシャルネットワーキングサービス(Twitter, Facebook)の運用を開始しました。皆さんのかかりつけ薬局では、4月から接触機会軽減のため、電話などによる診療に対し、オンライン服薬指導を行っています。生活や事業を営む上でわからないこと、お困りのことがあれば、ぜひ新型コロナウイルスにかからないために、事業に取りかかる前にかかりつけの薬剤師にご相談ください!

令和2年 11月 16日
一般社団法人 旭川薬剤師会

この冬、全集中でみなさんにご協力いただき、3つの柱

旭川市シンボルキャラクター
あさっぴー



1. 基本的な3つの対策 2. 換気 3. 加湿

マスク・手洗い・ソーシャルディスタンス

毎日の体温を測って、自分の平熱を知ることも重要です!

平熱より高い場合は無理せず休み!を徹底しよう。

これらのことをしっかり守って規則正しい生活を心掛けてください。
一人ひとりの小さな心掛けが、あなたとあなたの大切な人、社会全体を救います。
服用中のお薬はもちろん、体調変化などちょっとした不安を感じた場合は「かかりつけ薬剤師」にご相談ください!